

薬剤部での迅速な院内ポリコナゾール測定体制構築による適正使用の検討 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2025 年 9 月 26 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

LM1010 を用いた薬剤部での迅速なポリコナゾール測定体制構築による有用性と適正使用の検討

〔研究目的〕

ポリコナゾール(VRCZ)の血中濃度測定を外注から薬剤部での院内測定に切り替えることが、VRCZ の薬物血中濃度モニタリング(TDM)における適正使用にどう影響するかを検討する。

〔研究意義〕

VRCZ の院内測定による迅速な血中濃度結果のフィードバックと TDM を行うことにより、肝機能障害の重篤化回避に繋がり、抗真菌薬の適正使用支援の一助となります。

〔対象・研究方法〕

対象期間は 2021 年 1 月から 2025 年 7 月とし、対象患者を帝京大学医学部附属病院入院中で VRCZ の初回血中濃度測定を行った患者とします。調査項目は年齢、体重、初日と 2 日目の体重あたりの投与量、VRCZ の初回血中濃度、血清アルブミン、肝酵素値などを調査し、検討します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院薬剤部

〔個人情報の取り扱い〕

データは個人が特定できる情報を除外した形で登録されていますので個人が特定されることはありません。

研究実施中は調査データを薬剤部内の所定の電子媒体内に保存します。収集したデータについては、「臨床研究における記録保管に関する標準業務手順書」に基づき、研究終了後に電子化したデータセット等を倫理委員会事務局に提出し、帝京大学臨床研究センターにて 10 年保管の後に廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 今中翔一 職名 係長
所属：帝京大学医学部附属病院薬剤部
住所：板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211（代表）